

[別添 4. 対スリランカ援助政策デザイン・マトリクス]

対スリ・ランカ援助政策の評価用デザイン・マトリクス

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	実績コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 （対スリ・ランカ援助政策） ① 経済成長への寄与	①-a 国家目標 GDP 年間成長 6%	①-a-1 GDP 成長率	5.5% ^{*1}	4.3% ^{*2}	-1.4% ^{*2} (2001 年数値)			1-① スリランカ国の政治・社会の安定（質的情報） 1-② 良好なマクロ経済（インフレーション等） 1-③ 投資環境／政策の整備（質的情報） 1-④ 大きな自然災害が無い（災害の有無・程度）	1-① LTTE によるテロ活動の激化と軍事支出の増大 1-② 世界景気減退の影響 1-④ 降雨不足による農業の停滞
	①-b 対外貿易額が 1995 年以前よりも増加する	①-b-1 対外輸入額	272,200M Rs.	421,888 Rs.	554,290M Rs.	スリランカ中央銀行 ³			
		①-b-2 対外輸出額	195,092M Rs.	325,171M Rs.	420.114M Rs.	同上			
	①-c 投資・資本蓄積が 1995 年以前よりも増加する	①-c-1 資本収支	36,647 M Rs. ^{*4}	27,421M Rs. ^{*4}	41,296M Rs. ^{*5}				
		①-c-2 直接投資	2,931M Rs. ^{*4}	12,449M Rs. ^{*4}	13,326M Rs. ^{*5}				
		①-c-3 民間長期資本	4,648M Rs. ^{*4}	13,565M Rs. ^{*4}	15,587M Rs. ^{*5}				
		①-c-4 政府長期資本	18,359M Rs. ^{*4}	2,296M Rs. ^{*4}	13,049M Rs. ^{*5}				
		①-c-5 短期資本	4,699M Rs. ^{*4}	-6,162M Rs. ^{*4}	5,438M Rs. ^{*5}				
	①-d-1 対外債務残高 GDP 比	①-d-1-1 対外債務残高 GDP 比	75%	63.5%	61.8%	スリランカ中央銀行 ⁶			
	①-d-2 債務返済比率（DSR）	①-d-2-1 DSR	16.5	15.2	14.7	同上			
	①-e インフレ率が大きく変動しない	①-e-1 インフレ率	7.7	4.7	14.2				
	①-f 失業率が減少する	①-f-1 失業率	12.3	8.9	7.8				
	①-g HDI、HPI が 1995 年以前よりも向上する	①-g-1 HDI	0.716 ^{*7}	0.735 ^{*8}	0.741 ^{*9}				
		①-g-2 世界 162 ヶ国中での順位	90 位 ^{*7}	81 位 ^{*8*10}	89 位 ^{*9}				
		①-g-3 HPI	18 ^{*7}	20.6 ^{*8*10}	17.6 ^{*9}				
	①-h 所得貧困ライン以下の人口割合が 1995 年以前よりも減少傾向となる	①-h-1 1 日 1 ドル以下の人口比率	4% ^{*11} (1989-1994 年数値)	6.6% ^{*8*10} (1983-1999 年数値)	6.6% ^{*9}				
		①-h-2 国別貧困ライン以下の人口比率	22% ^{*11} (1989-1994 年数値)	25% ^{*9} (1984-1999 年数値)	25% ^{*9} (1984-2000 年数値)				
	①-i 一人当たりカロリー摂取量が 1995 年以前よりも増加傾向となる	①-i-1 一人当たりカロリー摂取量	2,302 ^{*11}	2,302 ^{*12} (1997 年数値)	2,302 ^{*12} (1997 年数値)				
重点分野目標 1 経済基盤の整備・改善 2 鉱工業開発 3 農林水産業開発 4 人的資源開発 5 保健・医療体制の改善 6 居住環境の改善	(各重点分野別 PDM 参照)	(各重点分野別 PDM 参照)	(各重点分野別 PDM 参照)				(各重点分野別 PDM 参照)	(各重点分野別 PDM 参照)	(各重点分野別 PDM 参照)

*1 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 1998」

*2 出典：JETRO HP

*3 出典：Central Bank of Sri Lanka “Economic and Social Statistics of Sri Lanka 2001”

*4 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2001」

*5 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2002」

*6 出典：Central Bank of Sri Lanka “Annual Report” 1999, 2000, 2001

*7 出典：UNDP 「人間開発白書 1996」

*8 出典：UNDP 「人間開発白書 2001」

*9 出典：UNDP 「人間開発白書 2002」

*10 出典：外務省「ODA 白書」2000 年

*11 出典：UNDP 「人間開発白書 1998」

*12 出典：UNDP 「人間開発白書 2000」

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「経済基盤の整備・改善」の評価用デザイン・マトリクス

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 1. 経済基盤の整備・改善	1-a 交通・運輸分野の生産が 1995 年以前よりも増加する	1-a-1 鉄道の走行キロ数 (Mn)	8.5	8.9	8.58	スリランカ中央銀行 HP		① スリランカ国の政治・社会・経済の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化
		1-a-2 道路の走行キロ数 (Mn) - 公的セクター	353	344	387	同上			
		1-a-3 道路の乗客走行キロ数 (Mn) -公的セクター	19,305	17,956	19,864	同上			
		1-a-4 道路の乗客走行キロ数 -民間セクター	20,679	28,626	26,805	同上			
		1-a-5 港の貨物取扱量 (MT)	19,517	26,995	27,535	同上			
	1-b 電力供給量が1995年以前よりも増加する	1-b-1 電力供給量	4,783	6,184	6,843	同上			
	1-c 通信サービス利用が1995年以前よりも増加する	1-c-1 固定電話線数	204,350	580,199	653,144	同上			
		1-c-2 移動電話数	51,316	348,372	565,536	同上			
サブ・セクター目標 (重点分野でのプログラム目標) 1.1 運輸の整備	1.1-a コロンボ港の年間取扱量が増加する	1.1-a-1 年間取扱貨物量	17,414	24,825	25,222 (1998 年数値)	スリランカ中央銀行 ¹		① スリランカ国のプログラム運営管理での技術的・社会的・経済的・文化的問題が生じない（問題の有無・程度） ② プログラム運営管理のスリランカ側負担分がカバーできる（質的情報） ③ 運営管理能力が十分である（質的情報） ④ 対象地域で、自然災害などによる悪影響が無い（災害の有無・程度）	① 他国の港湾の台頭 ③ 雨季の少雨による水力発電の不稼働（1996 年）
		1.1-a-2 コンテナ中継量	1,049,044	1,704,480	1,732,855	同上			
		1.1-a-3 入港船舶数	3,614	4,302	4,269	同上			
	1.1-b コロンボ港の年間取扱金額が増加する	1.1-b-1 年間取扱収入	4,582	14,552	14,079	同上			
	1.1-c 全国の道路網整備が増加する	1.1-c-1 全国の A/B クラス道路キロ数	11,128	11,462	11,487	同上			
1.2 電力の整備	1.2-a 年間水力発電量が増加する	1.2-a-1 年間発電可能量	1,387	1,692	1,838	Ministry of Finance and Planning ²			
	1.2-b 電力受益企業・世帯数が増加する	1.2-b-1 電力受益者数-個人	1,333,888	2,000,614	2,207,347	同上			
		1.2-b-2 電力受益者数-商用	172,120	237,092	255,676	同上			
		1.2-b-3 電力受益者数-工業用	20,763	25,842	27,231	同上			
	1.2-c 世帯電化率が増加する	1.2-c-1 世帯電化率	46%	56.6%	61.2%	スリランカ中央銀行統計			
	1.2-d 送配電網カバー地域面積が増加する	1.2-d-1 地方電化率(都市部との比較)	N/A	都市：95% 農村：38% ブランケーション：10% (1997 年数値)	N/A	「送電網拡充事業」サイト			
1.3 通信の整備	1.3-a 電話回線数が増加する	1.3-a-1 電話回線数(携帯電話を含まず)	204,350	580,199	653,144	スリランカ中央銀行 ¹			
		1.3-a-2 移動電話数	51,316	348,382	565,536	同上			
	1.3-b 電話普及率が増加する	1.3-b-1 電話普及率（携帯電話を含まず）国民 1000 人に対する電話線の数	11.3	30.5	33.8	同上			
1.4 南部地域の開発	1.4-a 南部地域の GDP 成長率が 1995 年以前より増加する。	1.4-a-1 GDP 成長率	0.519 (1994 年数値)	N/A	N/A	UNDP Sri Lanka ³			
	1.4-b 南部地域の HDI、HPI が 1995 年以前よりも向上する	1.4-b-1 南部地域の HDI	0.728 (1994 年数値)	N/A	N/A	同上			
		1.4-b-2 南部地域の HPI	20.375 (1994 年数値)	N/A	N/A	同上			

*1 出典：スリランカ中央銀行 “Economic and Social Statistics of Sri Lanka 2001”

*2 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

*3 出典：UNDP “National Human Development Report Regional Dimensions of Human Development Sri Lanka”

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「鉱工業開発」の評価用デザイン・マトリクス

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 2 鉱工業開発 (輸出促進型・雇用促進型の製造業の育成)	2-a 鉱工業部門の生産高・GDP に占める割合が 1995 年以前よりも増加する	2-a-1 鉱工業部門の生産高	105,608 MRs.	181,425 MRs	210,878 MRs	スリランカ中央銀行 ^{*1}		① スリランカ国の政治・社会・経済の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化 ② 世界景気減退の影響
		2-a-2 GDP に占める鉱工業部門の生産高の割合	17.6%	18.2%	18.7%	同上			
	2-b 鉱工業部門の輸出額・全輸出額に占める割合が、1995 年以前よりも増加する	2-b-1 鉱工業部門の輸出額	151,541 MRs	255,056 MRs	333,283 MRs	同上			
		2-b-2 鉱工業部門の輸出額が全輸出額に占める割合	0.777 ^{*2}	0.784 ^{*3}	0.788 ^{*3}				
	2-c 鉱工業部門の被雇用者数・全被雇用者数に占める割合が増加する	2-c-1 工業部門の被雇用者数	788,582	900,453	1,057,011 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	Ministry of Finance and Planning ^{*4}			
		2-c-2 工業部門の被雇用者数が全被雇用者数に占める割合	14.7	14.8	16.9 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	同上			
サブ・セクター目標 (重点分野でのプログラム目標) 2.1 産業開発計画への協力								① スリランカ国のプログラム運営管理での技術的・社会的・経済的・文化的問題が生じない（問題の有無・程度） ② プログラム運営管理のスリランカ側負担分がカバーできる（質的情報） ③ 運営管理能力が十分である（質的情報） ④ 対象地域で、自然災害などによる悪影響が無い（災害の有無・程度）	
2.2 生産性・品質の向上	2.2-a 鉱工業部門の付加価値が 1995 年以前よりも増加する	2.2-a-1 鉱工業部門の付加価値	21,518M Rs.	35,793M Rs.	40,684M Rs.	スリランカ中央銀行 HP			
2.3 工業団地開発	2.3-a 工業団地の面積・企業数が 1995 年以前よりも増加する	2.3-a-1 工業団地の面積(輸出加工区)	N/A	N/A	499 エーカー (2002 年数値)				
		2.3-a-2 工業団地数（完成）	11 ^{*6}	N/A	20 ^{*5} (2002 年数値)				
		2.3-a-3 工業団地の企業数	N/A	N/A	84 (2002 年数値)	Ministry of Enterprise Development ^{*5}			
2.4 中小零細企業の育成	2.4-a 中小零細事業の生産高が 1995 年以前よりも増加する	2.4-a-1 中小零細事業部門(雇用者数 99 名以下) の生産高	46,265,580 (1996 年)	47,803,960 (1997 年)		Ministry of Finance and Planning ^{*7}			
	2.4-b 中小零細事業の被雇用者数が 1995 年より増加する	2-4-b-1 中小零細事業部門（雇用者数 99 名以下）の被雇用者数	166,142 (1996 年)	161,633 (1997 年)		同上			

*1 出典： Central Bank of Sri Lanka, “Economic and Social Statistics of Sri Lanka 2001”

*2 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2001」

*3 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2002」

*4 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

*5 出典：Ministry of Enterprise Development, Industrial Policy & Investment Promotion

*6 出典：(財) 国際協力推進協会「スリランカ 開発途上国国別経済協力シリーズ 第 6 版」

*7 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics, “Statistical Abstract 2000”

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「農林水産業開発」の評価用デザイン・マトリクス

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 3. 農林水産業開発	3-a 農林水産業部門の生産高が、1995 年以前よりも増加する	3-a-1 農林水産業部門の生産高	33,659M Rs. ^{*1}	35,608M Rs. ^{*1}	175,317M Rs. ^{*2}	アジア経済研究所		① スリランカ国の政治・社会・経済の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化と軍事支出の増大 ② 世界景気減退の影響
	3-b 農林水産業部門の輸出額が、1995 年以前よりも増加する	3-b-1 農林水産業部門の輸出額	42,478M Rs. ^{*1}	66,751M Rs. ^{*1}	79,544M Rs. ^{*2} (2001 年数値)	同上			
	3-c 農林水産業部門の被雇用者数が 1995 年以前よりも増加する	3-c-1 農林水産業部門の被雇用者数	1,966,794	2,208,324	2,033,342 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	Ministry of Finance and Planning ^{*3}			
		3-c-2 農林水産業部門の被雇用者数が全被雇用者数に占める割合	36.7	36.3	32.6 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	同上			
サブ・セクター目標 3.1 基本的食糧の自給量の向上	3.1-a 基本的食糧の自給率が 1995 年以前よりも増加する	3.1-a-1 米の自給率	116	105.3	105.9	FAO HP		① スリランカ国のプログラム運営管理での技術的・社会的・経済的・文化的問題が生じない（問題の有無・程度） ② プログラム運営管理のスリランカ側負担分がカバーできる（質的情報） ③ 運営管理能力が十分である（質的情報） ④ 対象地域で、自然災害などによる悪影響が無い（災害の有無・程度）	① 一貫しない農作物への関税政策による市場の不安定さ ② プログラムの州政府への移管と予算削減（例：ガンバハ農業普及改善） ④ 降雨不足
		3.1-a-2 ココナッツの自給率	169	122.3	179.5	同上			
		3.1-a-3 小麦の自給率	0	0	0	同上			
		3.1-a-4 サトウキビの自給率	205.5	241.9	223.5	同上			
		3.1-a-5 ミルクの自給率	50.6	39.5	38.0	同上			
3.2 農村部における雇用機会・所得の増大	3.2-a 農村部の被雇用者数が 1995 年以前よりも増加、失業率が減少する。	3.2-a-1 農村部の失業率	11.7	9.1	8	スリランカ中央銀行 ^{*4}			
	3.2-b 農村部の世帯当り平均所得が 1995 年以前よりも増加する	3.2-b-1 農村部の世帯当り平均所得	6,157Rs/m ^{*5} (1995-1996 年数値)	N/A	11,819Rs/m ^{*6} (2002 年数値)	Ministry of Finance and Planning			
3.3 農業生産基盤の整備（灌漑施設の改修・整備）	3.3-a 改修・整備された灌漑面積が 1995 年以前よりも増加する	3.3-a-1 灌漑面積(千 Ha)	674	666	664	スリランカ中央銀行 HP			
		3.3-a-2 1Ha 当りの生産高	7,030Kg	7,378Kg	7,755Kg	同上			
3.4 アグロ・インダストリーの振興・市場流通の整備	3.4-a 面積当たり収入が 1995 年以前よりも増加する	3.4-a 面積当たり収入	N/A	N/A	米：6,166Rs インゲン豆：31,225Rs ニガウリ：46,799Rs カワ31,704Rs ^{*7} (1999-2000 年数値)				

*1 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2001」

*2 出典：アジア経済研究所「アジア動向年報 2002」

*3 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

*4 出典：スリランカ中央銀行 “Economic and Social Statistics of Sri Lanka”

*5 出典：Department of Census and Statistics 1995/1996

*6 出典：Department of Census and Statistics 2002

*7 出典：スリランカ政府 “Poverty Reduction Strategy 2002”

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「人的資源」の評価用デザイン・マトリクス

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 4. 人的資源開発								① スリランカ国の政治・社会・経済の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化と軍事費の増大
サブ・セクター目標 4.1 教育の質の改善	4.1-a 初等教育修了率が、1995 年以前よりも増加する	4.1-a-1 第 5 学年を終了できない児童	17% (1992－1995 年数値)	N/A	N/A	UNDP ^{*1}		① スリランカ国のプログラム運営管理での技術的・社会的・経済的・文化的問題が生じない（問題の有無・程度） ② プログラム運営管理のスリランカ側負担分がカバーできる（質的情報） ③ 運営管理能力が十分である（質的情報） ④ 対象地域で、自然災害などによる悪影響が無い（災害の有無・程度）	② 予算削減
	4.1-b 学力テストの成績が、1995 年以前よりも向上する	4.1-b-1 GCE（General Certificate Examination: 普通教育終了試験）O レベルテスト合格（A レベルに進学可能）率	19.45%	37.48%	42.09%	Department of Examinations ^{*2}			
	4.1-c 学生の試験成績結果、資格試験合格率が、1995 年以前よりも増加する	4.1-c-1 高等教育（GCE 以上）修了者の失業率	20.0%	17.9%	14.9%	スリランカ中央銀行 ^{*7}			
		4.1-c-2 GCE（General Certificate Examination: 普通教育終了試験）A レベルテスト（大学入学資格に同等）合格率	50.58% (1996 年数値)	43.35%	50.75%	Department of Examinations ^{*4}			
		4.2-c-3 大学卒業者数	4,206 ^{*7}	8,787 ^{*7}	9,374 ^{*5}	スリランカ中央銀行			
	4.2 教育環境整備	4.2-a 整備された機材・設備へのアクセスが可能な児童数が、1995 年以前よりも増加する	4.2-a-1 整備された機材・設備へのアクセスが可能な児童数	20,904 (1998 年数値)	N/A	N/A	JICA ^{*6}		
4.2-a-2 教室数			178 (1998 年数値)	N/A	N/A	同上			
4.2-b 教師一人当たりの生徒数が減少する		4.2-b 教師一人当たりの生徒数	22.3	21.7	21.7	スリランカ中央銀行 ^{*7}			
4.2-c 初等・中等教育の純就学率（修学年齢児童数のうち修学している児童数）が増加		4.2-c-1 初等教育の純就学率	N/A	97.01 (1998-9 年数値)	N/A	UNESCO HP			
		4.2-c-2 中等教育の純就学率	N/A	72.12 (1998-9 年数値)	N/A	同上			
		4.2-c-3 15-24 歳の識字率	96	96.7	97.1 (2002 年数値)				
4.3 技術・職業訓練センターの整備及び質の向上		4.3-a 技術訓練施設を卒業した生徒の就職率が、1995 年以前よりも増加する	4.3-a-1 職業訓練を受けた人の失業率－都市部	N/A	N/A	18.8 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	Ministry of Finance and Planning ^{*8}		
	4.3-a-2 職業訓練を受けた人の失業率－農村部		N/A	N/A	19.0 (2001 年第 1,3,4 四半期数値の平均値)	同上			

*1 出典：UNDP “Human Development Report 1999”

*2 出典：Department of Examinations “Performance of all Candidates in GCE(A/L) examination, 1996-2000”

*3 出典：ILO 「国際労働経済統計 2000」

*4 出典：Department of Examinations “Performance of all Candidates in GCE(O/L) examination, 1995-2000”

*5 出典：Central Bank of Sri Lanka, “Annual Report 2001”

*6 出典：JICA 「スリランカ国初中等学校施設改善計画基本設計調査報告書」

*7 出典：Central Bank of Sri Lanka ”Economic and Social Statistics of Sri Lanka 2001”

*8 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「保健・医療体制の改善」の評価用デザイン・マトリクス（案）

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 5. 保健・医療体制の改善	5-a 国家保健開発計画に基づいた 1999 年近辺の乳児死亡率の目標 値	5-a-1 乳児死亡率（男性）	N/A	25 ^{*1}	24 ^{*2}	WHO		① スリランカ国の政治・社会・経済 の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化と 軍事費の増大
		5-a-2 乳児死亡率（女性）	N/A	19 ^{*1}	17 ^{*2}	同上			
		5-a-3 乳児死亡率（平均）	20 ^{*3}	22 ^{*1}	21 ^{*2}	同上			
	5-b 国家保健開発計画に基づいた 1999 年近辺の出生時平均余命の 目標値	5-b-1 出生時平均余命（男性）	69.5	65.8 ^{*1}	67.6 ^{*2}	同上			
		5-b-2 出生時平均余命（女性）	74.8	73.4 ^{*1}	75.3 ^{*2}	同上			
		5-b-3 出生時平均余命（平均）	72 ^{*3}	69.6 ^{*1}	71.5 ^{*2}				
サブ・セクター目標 5.1 州・地域基幹病院の整備	5.1-a 保健医療施設にアクセス可能 な人口が増加する	5.1-a-1 国立病院数	452 (1996 年数値)	558	585 (2001 年数値)	Ministry of Finance and Planning ^{*4}		① スリランカ国のプログラム運営管 理での技術的・社会的・経済的・ 文化的問題が生じない（問題の有 無・程度） ② プログラム運営管理のスリランカ 側負担分がカバーできる（質的情 報） ③ 運営管理能力が十分である（質的 情報） ④ 対象地域で、自然災害などによる 悪影響が無い（災害の有無・程度）	② 予算削減 ④ 内戦による若年層の死亡
		5.1-a-2 入院者数	3,397 (1996 年数値)	3,825	4,015	同上			
		5.1-a-3 通院者数	35,348 (1996 年数値)	41,323	43,329	同上			
	5.1-b ワクチン摂取率が増加する	5.1-b-1 1 歳児のはしか予防接種 を受けた比率	80 (1990 年数値)	95 (2000 年数値)	95	World Bank ^{*5}			
	5.2 保健医療人材の育成	5.2-a 看護学校卒業者の国家試験合 格率（または監督者による評価） が増加する	5.2-a-1 国民 10 万人あたりの看護 婦の人数	78.8 人	73.3 人	N/A	看護教育プロジェ クトサイト		
		5.2-b 歯学部学生の国家試験合格率 （または監督者による評価）が 増加する	5.2-b-1 歯学部学生の国家試験合 格率	N/A	71 人	78 人	ペラデニア大学歯 学部教育プロジェ クトサイト		
5.3 上下水道の整備	5.3-a 安全な水へのアクセス可能人 口が増加する	5.3-a-1 安全な水へのアクセス可 能人口	12,316,160 ^{*6}	N/A	14,352,301 ^{*7}				
		5.3-a-2 安全な水へのアクセス可 能人口比率	68 (1990 年数値)	N/A	77	UN Statistics Division HP			

*1 出典：WHO “The world health report 1999”

*2 出典：WHO “The world health report 2001”

*3 出典：WHO “The world health report 1996”

*4 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

*5 出典：World Bank ”World Development Report 2000/2001”, UNDP ”Human Development Report 2001”

*6 出典：UN Statistics Division HP, Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP

*7 出典：UN Statistics Division HP, WHO “The world health report 2000”

対スリ・ランカ援助政策・中間目標（重点分野）「居住環境の改善」の評価用デザイン・マトリクス（案）

目標	指標	詳細指標	1995 年前後 実績値	1999 年前後 実績値	最新値 (2000 年前後)	情報入手先	評価コメント	外部条件（指標）	外部条件の実績
援助政策目標 ① 経済成長への寄与	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)				(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)	(政策デザイン・マトリクス参照)
重点分野目標 6. 居住環境の改善	6-a コロンボ市および近郊の 1998 年のごみの予想量 648t/日がいまほぼ全量収集される	6-a-1 ごみ収集率	66	96.8	N/A	外務省 HP		① スリランカ国の政治・社会・経済の安定（質的情報）	① LTTE によるテロ活動の激化と軍事費の増大
	6-b 2005 年までに新たに住宅が建設される	6-b-1 新規住宅着工件数	34,624	N/A	N/A	国際協力推進協会 ^{*1}			
		6-b-2 住宅完工件数	29,606	N/A	N/A	同上			
		6-b-3 住宅件数	N/A	N/A	4,687,157	Ministry of Finance and Planning ^{*2}			

*1 出典：（財）国際協力推進協会「スリランカ 開発途上国国別経済協力シリーズ 第 6 版」

*2 出典：Ministry of Finance and Planning, Department of Census and Statistics HP